



広報あやせ

主な記事

- ②綾瀬の情報発信中
- ③健康だより・相談日程
- ④援農ボランティア講座受講生など募集▶
- ⑤あやせ学びづくり運動



▼神崎遺跡全景



▲東郷元帥祖先発祥跡地碑 (早川城跡)

▼椎の大木 (五社神社)



神崎遺跡出土土器

▶市史跡ガイドボランティアの会



▲春日局勸請棟札 (神明社)

▼小園子之杜本殿



▲浪乗不動 (中央)、地藏尊 (右)、三界万霊供養塔 (左)

▲史跡ガイドの様子

コースのルート図や文化財の紹介冊子などを用意し、早川城跡や五社神社などを巡る「渋谷氏の謎コース」、神崎遺跡や蟹ヶ谷公園などを巡る「春日局ゆかりのコース」など、全8コースのルート図や文化財

市が発行している「あやせウォークガイド」に沿って、市内の史跡や文化財を案内する「史跡ガイドボランティア」の育成講座を開催します。全8回で、日時や内容などは下の表のとおりです。50歳以上の方対象。受講の際には飲み物、筆記用具を持参の上、歩きやすい服装に運動靴で参加します。定員25人(申込順)。3月4日〜22日に同課へ電話。

史跡ガイドボランティア育成講座

まちには、先人たちが育んだ歴史があります。その歴史を今に伝えているのが史跡です。市では、史跡巡りの際に案内を行うボランティアの育成講座を開催します。皆さんも、歴史の案内人になりませんか。

※上掲以外にも市内にはたくさんの文化財があります

同会は綾瀬の歴史・文化を市民に紹介しようと、22年9月に設立されました。同ウォークガイドのコース案内のほか、講座への講師派遣、知識向上のための研修会などを行っています。同会の会長を務める前田幸生さん(71歳、深谷中)は「今、私たちが幸せに暮らしているのは、先人たちが苦勞しながら育んだ歴史があるからだと思えます。歴史を学ぶことで、まちの片隅に眠っている魅力を見出せるかもしれません。」

市史跡ガイドボランティアの会

同講座の受講者は、修了後に市史跡ガイドボランティアの会に入会し、実際の案内などを行います。同会は綾瀬の歴史・文化を市民に紹介しようと、22年9月に設立されました。同ウォークガイドのコース案内のほか、講座への講師派遣、知識向上のための研修会などを行っています。同会の会長を務める前田幸生さん(71歳、深谷中)は「今、私たちが幸せに暮らしているのは、先人たちが苦勞しながら育んだ歴史があるからだと思えます。歴史を学ぶことで、まちの片隅に眠っている魅力を見出せるかもしれません。」



前田幸生さん

史跡ガイドボランティア育成講座実施計画

実施日	事業内容	集合場所
3月25日	開講式 第1回見学会 渋谷氏の謎コース (早川地区)	市役所314会議室
4月8日	綾瀬の歴史Ⅰ	市役所315会議室
4月22日	第2回見学会 おたすけ観音コース (深谷・寺尾地区)	中村地区センター
5月13日	綾瀬の歴史Ⅱ	市役所314会議室
5月27日	第3回見学会 渡辺華山とお銀さまコース (小園・早川地区)	早園地区センター
6月10日	綾瀬の歴史Ⅲ	市役所315会議室
6月24日	綾瀬の歴史Ⅳ	市役所314会議室
7月8日	第4回見学会 春日局ゆかりのコース (吉岡地区) 閉講式	市役所315会議室

※いずれも月曜日、時間は14時~16時30分

ん。私たちの活動によって、より多くの方が綾瀬の歴史に親しむとともに、まちへの愛着を深めていただけたらうれしいですね」と、活動の意義などを話します。現在、22人の会員が、より分かりやすい案内を実施しようと、歴史・文化に関する知識やガイドテクニックの習得に努めています。

ボランティア案内希望は事前に申し込みを

同会の案内による史跡巡りを希望する場合は、事前に申し込みください。案内に基づき、ガイドボランティアが希望を聞いた上で案内します。案内時間は2時間30分程度で、5人以上

の解説、距離、所要時間などを掲載しています。A5判、2色刷り、36ページで、同課で配布しています。

先人たちの遺産 次世代へ継承を

歴史には、先人たちの知恵や業績、努力などが息づいています。その歴史を遺産として次世代に引き継ぐことは、私たちの使命です。住む人が幸せを感じるまちには、まちの歴史に対する深い理解があるのではないのでしょうか。春を迎え、暖かい日差しが心地よくなってきます。吹く風に先人たちの息吹を感じたら、それは歴史の世

